

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 10 月 19 日 (2006.10.19)

【公表番号】特表 2006-518909 (P2006-518909A)
 【公表日】平成 18 年 8 月 17 日 (2006.8.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-032
 【出願番号】特願 2006-502719 (P2006-502719)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 C

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 20/10 3 1 1

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 8 月 31 日 (2006.8.31)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データ領域の記録状態を含んでいる第一の情報と、
 欠陥リストを含んでいる第二の情報と、
 前記第一の情報が記録されたアドレスを示す第一のポインタを含んでいる第三の情報と
 を有する第一のデータブロックを格納する欠陥管理領域を備えた、記録媒体のデータ領域
 を管理するためのデータ構造を有する記録媒体。

【請求項 2】

前記第一の情報は、記録単位ベースにより記録単位上のデータ領域の記録状態を示すこ
 とを特徴とする請求項 1 に記載の記録媒体。

【請求項 3】

前記第一のデータブロックは、少なくとも 1 つの記録単位を含むことを特徴とする請求
 項 2 に記載の記録媒体。

【請求項 4】

前記第三の情報は、前記第二の情報が記録されたアドレスを示す第二のポインタを有す
 ることを特徴とする請求項 1 に記載の記録媒体。

【請求項 5】

前記アドレスは、前記第一の情報が記録された場所の第一の物理的セクタ番号であるこ
 とを特徴とする請求項 1 に記載の記録媒体。

【請求項 6】

前記第一および第二のポインタは、前記第三の情報が記録されると、情報が最も新しい
 情報である第一および第二の情報を識別することを特徴とする請求項 5 に記載の記録媒体
 。

【請求項 7】

データ領域の記録状態を含んでいる第一の情報と、
 欠陥リストを含んでいる第二の情報と、

前記第一の情報が記録されたアドレスを示す第一のポインタを含んでいる第三の情報とを有する第一のデータブロックを欠陥管理領域において記録するステップを備えた、記録媒体上の管理データを記録する方法。

【請求項 8】

前記第三の情報は、前記第二の情報が記録されたアドレスを示す第二のポインタを有することを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第一のポインタは、前記第三の情報が記録されると、第一および第二の情報の最も新しい情報を識別することを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

データ領域の記録状態を含む第一の情報と、

欠陥リストを含む第二の情報と、

前記第一の情報が記録されたアドレスを示す第一のポインタを含む第三の情報とを含んでおり、記録媒体の欠陥管理領域において記録されている第一のデータブロックにより、記録媒体上に記録されたデータの少なくとも一部分を再生成するステップを備えた、記録媒体からデータを再生成する方法。

【請求項 11】

前記第三の情報は、前記第二の情報が記録されたアドレスを示す第二のポインタを有することを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記第一のポインタは、前記第三の情報が記録されると、第一および第二の情報の最も新しい情報を識別することを特徴とする請求項 11 に記載の方法。